

平成 23 年度第 1 回長崎県がん診療連携拠点病院研修会
(アンケート調査結果)

開催日 平成 23 年 7 月 16 日 (土曜日)

時 間 15 : 30～18 : 30

場 所 長崎大学病院 良順会館 2 階 ボードインホール

出席者 172 名 回答者 70 名

出席者の内訳

職名	施設名	大学病院	長崎市民 病院	長崎医療 センター	島原病院	佐世保市 立病院	原爆病院	健康保険諫 早総合病院	佐世保中 央病院	他施設
	総数									
医師	61 名	13 名	3 名	4 名	7 名	4 名	6 名	7 名	7 名	10 名
薬剤師	9 名	2 名	1 名	1 名	1 名	1 名	0 名	2 名	1 名	0 名
看護師	45 名	6 名	3 名	3 名	4 名	9 名	0 名	6 名	3 名	11 名
放射線技師	11 名	2 名	1 名	4 名	1 名	1 名	0 名	1 名	1 名	0 名
MSW	11 名	2 名	1 名	2 名	1 名	2 名	1 名	0 名	1 名	1 名
栄養士	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名
事務職員	30 名	8 名	4 名	3 名	1 名	3 名	2 名	5 名	2 名	2 名
その他	4 名	0 名	0 名	1 名	0 名	0 名	0 名	1 名	0 名	2 名

～今回の講演の内容について～

「わが国のがん対策の現状と課題について」

① よかったところ

- ・最近の情報が得られた (医師)
- ・がん対策の現状や流れがわかった (看護師)
- ・国の動きがよくわかり、方向性について理解できた (医師)
- ・医療機関にいろいろやらせるだけではなく、学校での教育 (一行ですまされていた) がん患者以外の国民への教育をも、国はもっとガンバルべきでは！医療機関はもう精一杯ガンバっています！宜しくお願いします！ (医師)
- ・がん対策の現状を聞いた事 (医師)
- ・経過と今後の見通しがわかりやすかった (看護師)
- ・最新情報を得ることができた。
- ・現状を知る上で、とてもためになりました (看護師)
- ・今後の進め方が見えて、役に立ちました (医師)
- ・WG. 若尾先生のお話で、がん対策について理解が得れました。ありがとうございました (事務職員)
- ・これまでの経過とこれからの計画について知ることができた (医師)

- ・状況がわかり理解できました（事務職員）
- ・国が行っている対策内容を知ることができた（看護師）
- ・全体像ならびに update な情報を得ることができたこと（医師）
- ・早口で講義内容が聞き取れない所もあったので、よくわかりません（看護師）
- ・対策についての現状の状況と問題点が分かり易かった（看護師）
- ・国の方向性がわかったところ（看護師）
- ・財的な方向性が良く分かった（医師）
- ・国の対策よくわかりました（看護師）
- ・今後の国の方針が分かりやすく説明して頂きとても良かったです（事務職員）
- ・拠点病院の役割と今後の方向性について理解できた（MSW）
- ・現状が認識できた（看護師）
- ・新たな変更についての情報を得られたこと。
- ・具体的な政策（指定案件の変更等）がわかった。ハンドアウトも有難い（医師）
- ・わかりやすく、勉強になりました。最後の質疑でも、濃い内容で有意義でした（医師）
- ・今後の当院の課題と対応すべき点がわかった（事務職員）
- ・初めての参加でしたが、概要が理解できた（事務職員）
- ・今後の政策について聞いてよかった（看護師）
- ・新しい情報が聞けたこと（看護師）
- ・国のがん対策への流れが良く分かった（看護師）
- ・がん対策の現状がわかって良かった（医師）
- ・がん対策に関する国の最新方策や現状が聞いて、とても参考になった（看護師）
- ・特別講演で現状の日本のがん診療の方針がわかった（医師）
- ・初めて講演を聞かせていただき、現在のがん対策の現状がよくわかり、当院において今後、何が必要なのか整備していかなければならないか、理解できたと思います（事務職員）
- ・今後の方向性や課題が明確になった（MSW）
- ・相談支援の大切さを主張してくれたところ。質の向上には外枠（待遇 etc.）を整えることが大切だと思います（心理士）
- ・理解しやすい講演でした（医師）
- ・全体の動きが理解できた（看護師）
- ・患者必携の冊子の存在を初めて知った事（看護師）
- ・今後の動向が少しわかった（医師）
- ・国の政策について流れがよくわかりました。予防、教育の重要性についても理解できました（看護師）
- ・今後の国の方策が聞いてよかった。学校教育、情報提供についての政策に力を入れている事がわかったので良かった（がん対策の根本的なものだと思う）韓国の場合は理想的だと思った（MSW）
- ・昨年から参加していますが、パス部門が加わり、盛会になってきて良かったです（事務職員）

- ・国立がんセンター、国のがんに対する取り組みがよくわかりました（薬剤師）
- ・国の対策が少しわかってよかった（看護師）
- ・基本計画の見直し内容がよく分かった（事務職員）
- ・予後調査等今後の予定の流れが伺えた事（診療情報管理士）
- ・今日、初めて参加しました。緩和ケアに関わっていますが、がん診療の全体像について、特に国の政策について理解することができました（医師）
- ・現状がわかった（看護師）
- ・がん対策についてと今後の課題の内容がわかりやすく、少しだが理解できた（看護師）
- ・話がわかりやすかった（医師）
- ・次期基本計画に関しての流れが理解できた（医師）
- ・がん対策の現状がわかり、今後どのように変わっていくのか、またどのような課題について考えていけばよいか理解できた（看護師）
- ・現在の癌対策についての動きがよくわかった（看護師）
- ・がん対策の全体像が理解できた。良い方向に向かっていると思う（医師）
- ・今までの経過と今後の方針についてよく分かった。相談支援センターの充実が今以上に求められるので、相談員の定着とスキルアップを図りたい（MSW）
- ・国の方針の概要を分かりやすくお話いただき、大変勉強になりました（医師）
- ・現状の把握ができてよかった（医師）
- ・がん相談員の役割や重要性、広報などに力を入れて拠点病院として、地域、市民に貢献する事（MSW）
- ・他院の現状が分かった（医師）
- ・今後のがん医療に関して、少し理解、整理する事ができた（看護師）
- ・国の施策や計画がわかり、自分のやるべきことが明確になった（看護師）

② 気になったところ

- ・報告が90分間休みなし。途中、休憩を入れてほしい（医師）
- ・内容が多岐に渡っていた（医師）
- ・予算規模、適応の可否について、不明であるのでどうなるか心配（事務職員）
- ・医療従事者やがん患者に広報している事も必要だが、癌になる前に知識としてPRする方法などどのようにしていくのか（連携パスなどは地域によっては関連病院の受け入れがわるい）（看護師）
- ・専門分野でのプロフェッショナルの配置の重要性（看護師）
- ・緩和ケアに関する問題の方向性が良く分からなかった。緩和ケア病棟など（医師）
- ・がん連携パス 本当に患者様の治療が安心して連携されるのでしょうか。Dr. の治療方針もあるだろうし、連携施設間の診療収益のみ up する為の様にも思えます（看護師）
- ・癌による死亡率の減少という目標は、健やかな老い。認知、寝たきりの予防は？
- ・拠点病院以外で、がん診療を行っている施設の立ち位置（医師）
- ・内容に対して、時間が足りない（事務職員）

- ・相談までの具体的な課題について（相談支援センターと連携室の協働、集計など）（看護師）
- ・いつも問題になっている点が、なおまだ問題として残っている。今後の検討で、どういう風に改善がなされるのか。目先の問題の検討、対策に追われ、高所からの論議が決まらない気がする。例えば、日本人の全がん患者の登録をいかに進めるかなど（医師）
- ・連携パス統一の遅れ（医師）
- ・ピアサポーターにできること、できないところがあると思います（心理士）
- ・「がん患者のために」を再認識する必要がある（看護師）
- ・がん拠点病院だけではなく、個人病院のDrに対しても研修等が必要ではないでしょうか（薬剤師）
- ・国の対策や計画を県レベル、市レベル、病院レベルでは、どのように活動していけばいいのか、よくわからなかった（広報など…）（看護師）
- ・県指定と国指定での差などあいまいな点が多い。その他でもあいまいな点が多い（医師）
- ・新たな要件、義務に対して、十分な予算確保ができるのか。それが、各病院へ十分配当されるのか（医師）
- ・癌対策が全ての国民にどれくらい浸透するのか？メディアでは、一部の患者が拠点病院の役割、働きをどれくらい理解しているのか？（看護師）
- ・全てが不足している中で、いつ完成するのか心配。。医師会が入ると更に遅れる気がする（医師）
- ・指定要件のハードルが高くなってきているようですが、拠点病院の登録数を減らす方針なのか気になるところです（MSW）
- ・相談支援センターのインセンティブを充実して欲しい（医師）
- ・患者必携など携帯でダウンロード出来る所は良いと思うが、インターネットが普及している現在でも高齢者が情報を得たい場合は、冊子（小冊子）もある方が良いと思う（MSW）

③ 講演に対する要望

- ・スライド1枚あたりの文字が多すぎる。もっと簡略化できないものでしょうか？（医師）
- ・情報量をしばってほしい（医師）
- ・もう少し時間があると良いですね（事務職員）
- ・質疑の時間が主体の方がよいのでは？（医師）
- ・同じ内容で来年もお願いしたい（事務職員）
- ・現場から出た要望等を国等に伝えていただき、政策に反映させていただければ幸いです（事務職員）
- ・来年も若尾先生の講演を（医師）
- ・全体的に把握することができました。ありがとうございました（心理士）
- ・できれば、厚労省の担当より講演を受けてみたいです（事務職員）
- ・あいまいな点をはっきりさせてほしい。もしくは幅を持った考え方で良いのか？（医師）
- ・短い時間で、濃い内容の話、ありがとうございました（医師）
- ・国の動き、状況と比較し、長崎県の状況がどうなのか、どういう所が不足しているのか、拠点病院としての役割が果たしているのか等、具体的内容がもう少し入っていれば、次の課題が明確にしやすいと感じ

た（看護師）

- ・特に要望はないですが、今回のように経過を示していただくと、その根拠が理解できます（MSW）
- ・できれば、もう少し見やすいスライドが良かった（医師）
- ・良かった（医師）

次回の講演で希望すること（内容、場所、日時ほか何でも結構です）

- ・来年も同時期で（医師）
- ・連携クリパスの進ちょく状況（医師）
- ・内容・場所は良いと思います。時間は13：00～17：00が良いです（看護師）
- ・来年も若尾先生にお願いして下さい（医師）
- ・各WGに質疑応答可能な人（県職員）などを配置しては？（医師）
- ・長崎（九州）での講演回数を増やして頂きたい（事務職員）
- ・場所はやっぱり長崎市内が良いと思う。今回の会場も良かった（看護師）
- ・昨年、今年ともに、実務者会議の時間が足りません。会の時間を1時間ほど早めて、13：00から開催してはどうでしょうか。折角なチャンスですので、もっと時間的余裕をもって参加させてください。今年はグループ個室になってたので、周りを気にすることなく集中できたので良かったです（事務職員）
- ・がんに対するチーム医療の在り方について、講演いただければ嬉しいです（心理士）
- ・理想的病院の事例紹介が欲しい（医師）
- ・長崎であれば、来やすいので良い（MSW）
- ・拠点病院として各科何名程度の医師その他人員が必要かの目安を示してほしい。また、それを維持するための予算補助金などの制度を示してほしい（医師）
- ・土日の開催はわかるが、3連休などの1日を埋めるのは…（MSW）
- ・がん患者のメンタルケア（医師）
- ・涼しい時期の開催が良いです（診療放射線技師）

がん診療センターに対するご要望があれば教えてください。

- ・緩和ケア病棟（ホスピス）の説明（医師）
- ・終末期に医療をやめることも考えてほしいです。現在は現場の責任でやめています（医師）
- ・メーリングリストの復活をお願いしたいです（がん登録 kyotenReg）疑問が解決しないまま、各施設で定義の改訂にバラツキがでてくると思われます（事務職員）
- ・WGの時間が少なかった（看護師）
- ・相談支援部門の問題で相談支援までではないか。在宅、地域医療の差（Dr.Ns.）はないか。緩和チームから地域医療の事がありました？（看護師）
- ・人間として死はさけられない事実であるが、すべて治療で治せるものではない。根本の死生観等の教育、啓発にも力を入れてください。がん＝悪ではないと思うが…（看護師）
- ・大変お疲れ様でした（事務職員）